

農大祭を開催しました

11月12日に4年ぶりとなる農大校内での「農大祭」を開催し、学生の家族や近隣の住民約300名に来校していただきました。運営は学生自治会で、学生たちは夏休み前から準備をすすめ、当日は農大で生産した野菜や果実を始め、焼きそば、ポップコーン、フランクフルトの販売や、バンド演奏、ビンゴ大会等のイベントを行いました。大盛況のうちに終了することができ、学生たちの達成感が得られたお祭りになりました。

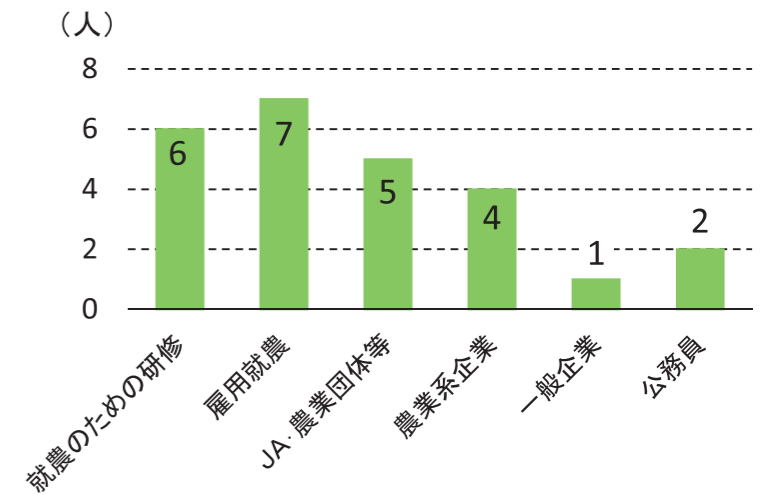


卒業生の進路

本年度は、雇用就農する学生が7名と4月から多くの学生が農業生産現場で働きます。また、就農に向けて6名が県内や海外で研修します。

その他9名の学生が農業関係団体や企業など、農業に関わる仕事に就きます。

卒業後、様々な場面でお世話になりますが、引き続き、皆さまのご支援をお願いいたします。



卒業生からのメッセージ ～卒業後の抱負～



野菜専攻 (トマト班)

- 今年から2年間のトマトの研修が地元高山ではじまるので自分の将来につながるよう頑張りたいです。／川上浩平
- 研修を一生懸命行い、トマトのノウハウをしっかりと学んでいきたいです。／森蒼太
- 就職先で早く技術を身につけ、農家を支えられる人間になる。／安田琢海
- 農大で学んだことを忘れず、今後は社会人として経験を得た知識を活かしていきたいです。／山村謙心
- 卒業後、1年間の研修で栽培や経営を勉強し、経営を成り立たせて楽しく栽培していきたいです。／横山涼太

野菜専攻 (露地班)

- 有機農業を行っている会社に就職するので、経験を積んでいきたい。／井伊良幸
- 貯金を頑張る。／草野希実
- 雇用就農しながら、活用できることをメモして、今後に生かす。／近藤翔太
- 将来自分が主として出来るように何事も全力で考えながらやる！／砂田奈瑠
- 「自分の家族、従業員とその家族が住む地域の幸せのため」という農業で働く理由をもって精進していきます。／中屋太助
- 社会人になり初めてのことばかりだと思うので、七転び八起きで楽しく頑張る。／船坂優仁

野菜専攻 (イチゴ・ナス班)

- アメリカで学んだことを日本でも活かされるよう頑張ります。／井上将伊
- 地域を支えられる人材になりたい。／粥川晴香
- 一人暮らしでも規則正しい生活を心がける。／谷口裕也
- 農大で知識だけでなく精神的にも大きく成長したと感じています。今自分にできることをして、日本の農業のさらなる発展に貢献したいと思います。この度はありがとうございました。／橋本聡
- 一人暮らしが始まるため、火事、盗難に気を付ける。新しいことにチャレンジしていきたい。／水野新菜

果樹専攻

- 県職員として岐阜県の農業を支えていけるように頑張ります。／浅野健太
- よく笑い、幸せに生きる。／北瀬朱音
- 早く社会に慣れるようにがんばりたいです。／東洞ころ

畜産専攻

- 夢をあきらめない 日本一の酪農家になる！／赤井友香
- 毎日楽しくすごす！／大平琴愛
- 色々な農家の技術を盗む。／猿渡斗耶
- したいことをするためにお金をためる。／徳村梨乃
- 少しでも早く環境になれて活躍できるように頑張りたい。／福田倭
- しっかりと働き、たくさんお金をかせいでいく。／山下琉己